

事務事業名 生涯スポーツ振興事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：1139

施 策：	22	スポーツ・レクリエーションの推進	財務コード	01090701-08-604
基本事業：	02	年齢や体力に応じたスポーツの振興	担当部	教育部
基本事業の 成果指標	①スポーツをする機会が充分だと思う市民の割合（18歳以上65歳未満） ②スポーツをする機会が充分だと思う市民の割合（65歳以上） ③学校の体育以外で、スポーツをしている児童・生徒の割合 ④親子でスポーツをしている市民の割合		担当課	文化・スポーツ振興課
			担当係	スポーツ企画担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度		～		新規・継続		継続		会計区分				実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）											
市民				生涯スポーツとして、各種のスポーツ教室及び大会等の開催を実施し、市民の年齢や体力に応じたスポーツの振興を図る。 専門性及効果及び経費節減を考慮し、一般社団法人筑紫野市体育協会に業務委託している。 (主な事業名) ・宝満つばきマラソン大会 ・弓道初心者教室 ・キッズサッカースクール ・ソフトテニス初心者教室 ・ソフトボール初心者教室 ・バドミントン初心者教室 ・剣道大会											
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）															
生涯スポーツとして各種のスポーツ教室等を開催し、各種のスポーツを体験することにより、自分にあったスポーツを日常生活の中に取り入れる環境づくりをする。															
4. 成果（簡易評価は未記入）															
成果指標名称			単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標					
スポーツ教室参加者数			人	1,232	420	3,000	3,000			6,000					
スポーツ大会参加者数			人	484	1,157	1,800	1,800			1,800					
5. コスト															
事業費			計	千円	230	450	500	500							
			国	千円	0	0	0	0							
			県	千円	0	0	0	0							
			地方債	千円	0	0	0	0							
			その他	千円	0	0	0	0							
一般			千円	230	450	500	500								
正職員人工数			人工	0.2	0.2	0.2									
正職員人件費			千円	1,546	1,563	1,605									
トータルコスト(事業費+正職員人件費)			千円	1,776	2,013	2,105	500								
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）															
○あがっている			4年ぶりに宝満つばきマラソン大会が開催となったが、コロナ対策として大会規模を縮小したため、参加者数が大きく減少している。初心者教室としてソフトテニス、グラウンドゴルフ、ソフトボールは開催することができたが、サッカーは開催したものの、参加者が減少している。												
○どちらかといえばあがっている															
●あがっていない（停滞・低下）															
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）															
対象動向	維持	類似事業	なし												
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし												
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし												
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし												
成果向上余地	大きい														
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				■改善方向性				●維持 ○見直し ○廃止 ○事業終了							
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）															
スポーツ人の掘り起こしを含むため、事業のマンネリと区別は必要であるが、オンラインなどの事業手法について、ニーズに沿う事業展開について、関係機関と協議を行っていく。															
■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				■備考・特記事項 or 進行管理欄											
平成7年度から市民の年齢や体力に応じた生涯スポーツとして各種のスポーツ教室等を開催し、各種スポーツを体験することで市民各自にあったスポーツを日常生活の中に取り入れる環境作りの一環として生涯スポーツ推進委託事業を行っているもの。				宝満つばきマラソン大会では、参加者の多くが子どもたちなので応援者も多く集まり、世代間交流に加え地域の交流という新たなコミュニケーションも生まれている。											